



工場全景（上）
製袋工場（左） 炊飯工場（右）

- 本社所在地：大阪市中央区錦屋町1-1-7
- 事業概要：米袋コンサルティング事業、人材派遣事業等
- 常時使用する従業員：192名（グループ全体・2025年1月期）
- 現在の売上高：66億円（グループ全体・2025年1月期）
- 法人番号：8120001191083
- Web：Webサイトなし（マルタカホールディングス）
<https://www.marutaka-pax.co.jp/>（マルタカ）

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



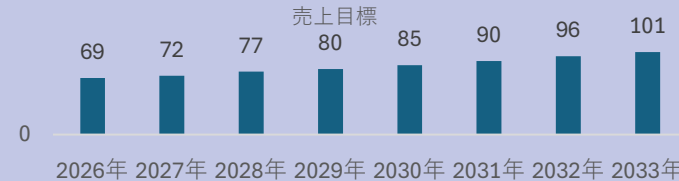
代表取締役社長
山澄 隆志

日本の主食を支える米袋メーカー

マルタカグループは日本の主食である「米」の袋に特化した包装資材および関連機器全般の製造、加工販売を主とする企業体です。少子化や消費量、生産量の減少など様々な問題を抱える米穀業界を活気づけるために新たな包装形態の提案や小ロットでのパック炊飯加工受託事業など様々な試みを展開し、日本の米産業を支え、食料自給率の向上に貢献していきたいと考えています。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標
中期経営計画として、2033年グループ売上高達成に向けて米袋関連、炊飯受託事業で年率5%ほどの成長を目指す。



課題

1. 増加する需要に対する製品供給力の早急な強化
2. 全国各地の販売拠点の営業力と海外輸出の強化
3. 新卒採用、教育システムの充実などバランスの良い人材育成

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

1. 拡大、変化する市場のニーズに応じた新製品の開発
2. 米袋市場でのシェア率の拡大
3. 炊飯受託加工事業の更なる認知、拡大
4. 各種生産設備の内製化による生産力の強化
5. 受発注システムの最大効率化

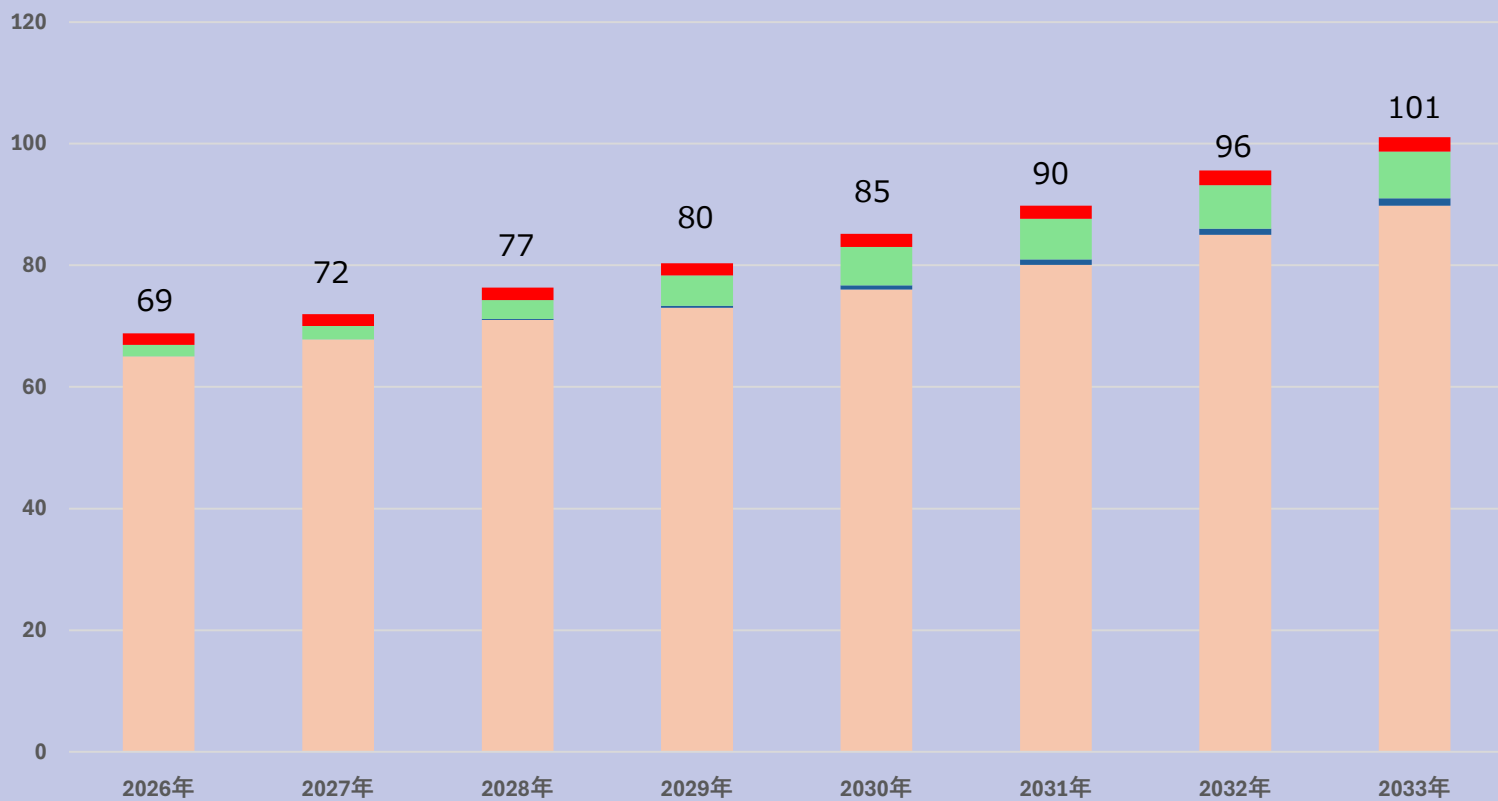
実施体制

- ・高機能および環境対応袋、個包装化商品の開発
- ・各販売拠点の拡充とネット販売の強化
- ・炊飯受託工場の増設
- ・製袋工場の拡充と印刷工場の新設。
- ・AI等の活用による受発注及び在庫管理システムの効率化

マルタカグループ100億円実現に向けた目標

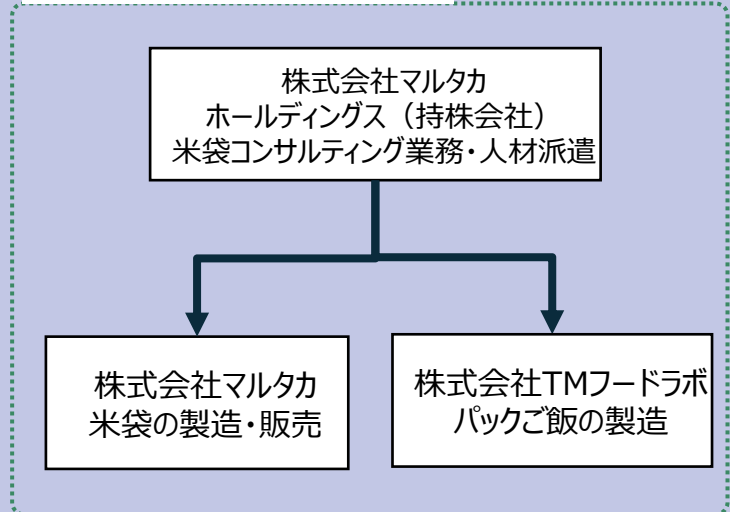
売上高

単位：億円
■ マルタカ米袋関連売上
■ マルタカ印刷加工売上
■ マルタカ・TMフードラボ売上
■ ホールディングス



100億
達成

マルタカグループ構成図



マルタカグループは基幹事業である米袋の製造販売を担う株式会社マルタカを発祥とする。2015年、持株会社として株式会社マルタカホールディングスを設立し経営を合理化し、2019年新規事業として炊飯加工事業を行う株式会社TMフードラボを設立した。